

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	敬愛シンフォニー保育園
施設所在地	東京都八王子市散田町4-7-11
法人名	社会福祉法人 敬愛学園

対象：0歳児

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

・戸外散歩に出かけた際に、トンネル内に設置しているライトからの光に興味を示し、手を伸ばして触れようとしていたお子さまたち。一番身近にある光をテーマにし、自然光だけではなく様々な光に触れ、光が作り出す不思議な空間を楽しむ。

2. 活動スケジュール

12月～

- ・戸外散歩に出かけた際に、トンネル内に設置されているライトの光を発見。
- ・保育室内の窓にカラーセロハンを張り付ける。
- ・太陽の光に反射し、床に映し出されるカラーセロハンの色に興味を持つ。
- ・懐中電灯での光遊びを取り入れる。

2月～

- ・光遊びが深まり、カラーセロハンや懐中電灯の他にも万華鏡なども楽しむ。
- ・地域の公園に設置されている光が透き通る遊具をに興味を示す。砂に映った光を不思議そうに見つめる。
- ・公園の遊具に興味を持っていたことから、カラーセロハンで光が入るように設計したダンボールハウスを作成する。
- ・HIKARI toTABLEを保育室内に設置。アクリルボックスや色水入りペットボトルによって光遊びが広がる。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・カラーセロハン ・懐中電灯 ・万華鏡
- ・大型のダンボール
- ・HIKARI toTABLE ・アクリルボックス ・色水入りペットボトル

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・保育室内の窓にカラーセロハンを張り付けた。
- ・懐中電灯での光遊びも取り入れた。
- ・万華鏡なども遊びに取り入れた。
- ・地域の公園にある自然光が透き通る遊具で遊んだ。
- ・カラーセロハンで光が入るように設計したダンボールハウスを作成した。
- ・HIKARI toTABLEを保育室内に設置。アクリルボックスや色水入りペットボトルを遊びに取り入れた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

普段の遊びの中から、様々な光との出会いを楽しみ、光の不思議さ美しさを共感した。光を見つける、目でじっと追いかけたり、手を伸ばしてつかもうとする姿が多く見られた。保育者のそばでじっと見つめるだけのお子さまも、次第に興味を持って触れようとしていた。



今日の育ち合い・学び合い きょうのそだちあい・まなびあい

2月 エンゼル組 光っておもしろい！



今日の育ち合い・学び合い きょうのそだちあい・まなびあい

万華鏡や鏡で光の遊びに楽しんでいた



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

光への興味関心や好奇心を引き出す良い機会となった。光は目に見えてすぐに消えたり動いたりするため、0歳児にとってとても新鮮な刺激となったように感じた。光に触れる遊びの中で、お子さまの表情や仕草を見逃さず、気持ちを共感することを大切にしたい。また、見つめる、触れようとする、追いかけるといった基本的な流れが自然と引き出されおり、お子さま一人ひとりの発達段階にあった関わりができた。